



12

中 台 中 学 校

所在地 〒174-0064 板橋区中台一丁目56番23号
電話 03(3932)6357
FAX 03(3937)5771

HPアドレス <http://www.ita.ed.jp/edu/nakadjh/>
校長名 宮澤 一則



学校概要

本校は、板橋区のほぼ中央に位置し、風の流れる緑の丘の上に位置しています。静かで落ち着いた学習環境に恵まれ、平成28年4月から学力向上を目指し教科センター方式の新校舎での学習が始まりました。地域や保護者と共に、生徒の健やかな心身の成長を願い、生徒の一人一人の意欲・向上心を育て、よさを認め励ます教育活動を、全教職員が心一つに取り組んでいます。

教育目標

自主 責任 協調

【校訓】よく考えて判断し 責任ある行動のもとに
互いにはげましあつて 心と体をきたえよう

【最重点教育活動】

- 校内研究の推進
教員の指導力向上：生徒の主体性を伸ばし、可能性を引き出す。
 - 特別支援教育の充実
特別支援教育の理解：個に応じた指導の充実
 - 生徒会活動や部活動の充実
生徒の自主的な活動を通し、生き抜く力を育成：自己肯定感の育成
 - 一人一台端末等の有効活用
ICTのよさを生かした学習活動
- ※これらの具現化のために、地域の教育力の活用や家庭への働きかけ、近隣小学校・保育園との連携を図り、学校支援地域本部・学校経営支援部を活用して組織的に取り組む

沿革

- 昭和34年 4月 1日 開校
34年 7月 4日 新校舎落成・移転
37年 7月 体育館、増築校舎落成
平成 3年12月 パソコン室完成
4年12月15日 茶室完成
9年11月20日 板橋区研究奨励校（体力づくり）発表
10年 3月10日 新体育館完成
12年 9月 板橋区総合体育大会優秀校（8年連続受賞）
13年 2月 9日 東京都児童・生徒表彰（生徒会活動）
14年 3月 2日 板橋区民栄誉賞受賞（国際交流）
15年 9月 板橋区総合体育大会優秀校（2年連続受賞）
17年 8月 ランチルーム完成
25年 4月 標準服（制服）改定（1年生より）
学校経営支援部設置：東京都教育委員会指定
26年 2月 仮設校舎へ移転 教科センター方式に改築開始
26年 4月 1日 いたばしの教育ビジョン研究奨励校指定（2年間）
板橋区指導力向上研究推進校指定（5年間）
27年 4月 1日 企業連携：特別研究指定校（2年間）
28年 4月 1日 教科センター方式新校舎へ移転・落成
生徒の歯・口の健康づくり東京都優良校（16年連続受賞）
29年 4月 1日 いたばしの教育ビジョン研究奨励校指定（2年間）
令和元年11月 2日 創立60周年記念式典
3年 4月 1日 中台中学校コミュニティスクール委員会発足
令和7・8年 文部科学省生成AIパイロット校 指定

中台中学校

— 自主 責任 協調 —

教育活動

「確かな学力」の定着

基本的な知識・技能の獲得を土台とし、自ら課題を見付け、自ら学び、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質・能力の育成（収集・探究・活用力の育成）学習から生き方を身に付けます。

① 基礎・基本的な学力の確実な定着

ア 指導方法・指導内容の工夫改善

- ・「生徒の主体的な学び」の重視
- ・「協働的な学習」の工夫、「探究的な学習」「問題解決的な学習」の工夫、「個に応じた学習」の提供、「読み解く力」の育成等
- ・「板橋区授業スタンダードS」を推進し、見通しをもった授業展開、一人一台端末の積極的な活用
- ・理解を深める有効なツールとしてICT機器を活用

イ 学力補充指導の充実 補充教室の実施（学校情報化優良校認定）

ウ 学習習慣の確立 家庭学習の習慣化、生徒の自主性に基づく探究的な学習活動の推進

② 体験活動の充実

ア 多様な体験活動を通しての学習の充実

イ 多様な体験活動の経験 職場体験、福祉体験、日本文化体験、など

「豊かな人間性」の育成

自己肯定感を身に付け、他人を尊重しつつ協調しながら行動する態度を育成します。また、他人を思いやる心や感謝の気持ちなどについて、学校生活を通して育成します

- ① 道徳教育の充実 学校全体で計画的に取り組めます。
- ② 人権教育の充実 人権感覚を高めた言動を心掛けます。
- ③ 社会貢献活動（ボランティア活動等）の推進
- ④ 高齢者、障がい者、年少者、外国人等との交流推進
- ⑤ 進路指導の充実 「生き方」指導（キャリア教育）の推進

令和8年度研究テーマ

「生徒の主体的な学びを重視した授業の工夫・改善」
～ 個に応じた課題設定の工夫 ～

「健康・体力」の育成

たくましく生き抜くための健康や体力の育成

自分の身は自分で守る「自助力」を身に付けます。

- ① 健康教育の充実 体力の向上対策を実施します。
- ② 防災教育の推進 自助・共助の意識を高めます。
- ③ セーフティ教室の実施 地域・保護者等と連携します。
- ④ 健全育成の充実 全教職員で見守ります。

小中一貫教育：さくら草学びのエリア（中台小学校・若木小学校）